

## 平成30年第5回大田市教育委員会定例会会議録

平成30年4月24日午後2時00分、大田市教育委員会事務局において、第5回大田市教育委員会定例会を開催した。

### 1. 開会及び閉会

開 会 平成30年4月24日 午後2時00分

閉 会 平成30年4月24日 午後3時35分

### 2. 出席委員の氏名

教育長 船木三紀夫

委 員 竹下ちとせ 仲野義文 梶 伸光 梅枝奈保美 福間信隆

### 3. 欠席委員の氏名

なし

### 4. 傍聴人

なし

### 5. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

川島教育部長 森本総務課長 和田学校教育室長 和田学校教育室主査  
田村学校給食センター長 霊山社会教育課長 遠藤石見银山課長  
後藤人権推進課長 西村山村留学センター長 松本総務課長補佐

## 6. 開 会

教育長 定例会に入る前に一言ご挨拶をさせていただきます。本年の4月から教育長に就任した船木三紀夫です。よろしくお願いいたします。

新年度早々4月9日に地震がありまして、それぞれ予定しておりました行事等中止、または延期等で皆さまにはご迷惑をおかけしました。状況等につきましてはその都度FAX等でお知らせしておりましたが、今日までの被害の状況、支援策等も含めまして、後ほど報告させていただきます。

教育部長 管理職も変更がありましたので、自己紹介をさせていただきます。4月から教育部長に就任した川島です。引き続きよろしくお願いいたします。

森本課長 4月から総務課長に就任した森本です。よろしくお願いいたします。

和田室長 2年目となりました。学校教育室長の和田です。よろしくお願いいたします。

給食センター長 4月から学校給センター長を拝命いたしました田村です。よろしくお願いいたします。

山留センター長 4年目となりました。山村留学センター長の西村です。よろしくお願いいたします。

後藤課長 教育委員会に兼務辞令が出ています、人権推進課長の後藤です。3年目となりました。引き続きよろしくお願いいたします。

遠藤課長 石見銀山課長の遠藤です。3年目となりました。引き続きよろしくお願いいたします。

霊山課長 社会教育課長、文化スポーツ推進室長兼ねております霊山です。昨年度まで文化財担当をしていました。よろしくお願いいたします。

船木教育長開会を告げ開会

### (1) 第4回の会議録について

教育長 第4回の会議録について、訂正箇所等あればお願いします。

仲野委員 10ページの下から4行目、17ページの上から11行目ですが、私の発言ではないと思いますので、確認してください。

竹下委員 10ページの下から6行目ですが、発言者が異なっていると思います。また19ページの下から5行目の私の発言ですが、「いじめ

の態様ですが」とありますが、削除してください。  
教育長 1 ページ、傍聴人に船木三紀夫を入れてください。  
教育長 その他訂正箇所等ありませんか。  
委員 (なし)  
教育長 修正点を修正のうえで、第4回の会議録については承認とさせていただきます。

(2) 経過報告について

教育長 経過報告に入ります。先月は3月23日に定例教育委員会を開催しておりますので、それ以降について報告させていただきます。  
24日宗岡家竣工式、山留修園のつどい、琴ヶ浜講座が行われました。  
25日マイプロジェクト発表会が市民センターで実施されています。  
30日前大國教育長退任式、教職員退職・辞職の辞令交付式が行われました。  
4月2日辞令交付、私の就任式、事務局会が行われました。  
3日から4日にかけて、私と部長で東部西部、社会教育も含めそれぞれの教育関係のところに挨拶回りをさせていただきました。  
6日交通安全決起大会が大田警察署会議室で行われました。  
8日山村留学センター入園のつどいが行われました。私と部長が出席しました。また梶委員にも出席していただきありがとうございました。本年度は7名で、引き続きが5名、新規の方は2名、全員男子です。  
9日1時32分頃震度5強の地震が発生し、9日から今現在も引き続きしておりますが、大田市災害対策の大田市職員全員体制24時間体制の対策本部を設置しています。この関係で各行事等が中止、順延となっています。  
11日邇摩高校外入学式が行われました。私、部長、担当の課長、室長が出席しました。大田高校の入学式は副市長が参加しています。  
同日校長会が行われました。  
12日西中他ほとんどの小中学校でこの日に入学式がおこなわれました。またサヒメルから新入学児童に対して年間パスポートの贈呈式がありました。  
同日JAから食育の冊子の贈呈もありました。

13日志学小中については地震の被害が大きかった影響で、他の学校より休校日を1日多くしておりましたので、この日に入学式があり私が出席しました。中学校の入学式では、式の途中震度3の余震があったため、式の途中で皆校庭に避難をし、その後話し合いにより中止となりました。

16日市公連の定例会がありました。

18日図書館次長の辞令交付をおこないました。

19日に臨時議会がありました。改選により、議長、副議長の決定等ありました。合せて12億円の災害関連の補正予算の提案があり、議決をいただきました。

同日3市3町教育長会が江津市で開催されました。

20日特別支援教育支援員、介助員の研修会を大田警察署の会議室をお借りして実施しました。

23日石見銀山プロジェクト会議を行い、ゴールデンウィーク中の対応について協議をしました。

24日本日ですが、定例教育委員会です。

記載が漏れていますが本日、Good Dayと平岡物産より古紙等の回収による収益の中から学校図書に有効活用してくださいということで寄附金をいただきました。

予定でございますが、明日政策企画会議と体育協会評議員会総会が予定されています。

26日松江で都市教育長会、市町村教育長会が予定されています。報告は以上です。延期等ありましたが、中学校の入学式に参加いただいていますので、感想等をお願いしたいと思います。

教育長

福間委員

大田二中に参加させていただきました。男女合わせて77名の入学式でした。昨年度から引き続いて全国大会へ出場しており、その生徒が各学級に在籍していて、非常に厳粛でまとまりがあり、学校全体が良い雰囲気になっているなという感想を持ちました。入学生も立派でしたが、スポーツで全国レベルの高い所を狙う学校というのは、意識的にも子どもたちが変容してくるのだなと実感しました。

梅枝委員

出雲養護学校の大田分教室の入学式に参加させていただきました。入学生は男子1人、女子1人で、2人でした。1人の子はじっとしてられない生徒さんでしたが、幼稚園の時に関わりのあった先生が来賓で参加されていて、その先生にはすごく穏やかに接し

ていました。集団では孤立することも多いと思いますが、先生たちの力が大きく発揮されて、良い3年間を過ごして欲しいと思いました。

梶 委員 大田三中に参加させていただきました。入学生は6名でしたが、式の進行役を生徒が行っていて、私は初めてこういった式に参加させていただきましたが、生徒に任せるのも良いと思いました。吹奏楽部の生演奏で入場してきたのですが、4名の演奏でしたが頑張って大きな音を出していました。

入学生6名が個々にそれぞれの決意を発表したりして、小人数の学校ならではの良い式でした。

教育長 私は邇摩高校、志学小中学校、大田西中学校に参加させていただきました。対面式の入学式には初めて参加でした。大田西中も人数は多かったのですが、対面式の入学式でした。吹奏楽部の生演奏で、粛々と落ち着いた入学式でした。

また志学小学校につきましては男女各1名の入学式でした。小規模の学校ですが和やかで素晴らしい式でした。中学校は途中で地震があつて中止となつてしまつたのですが、志学中学校では式が始まる前に、地震が発生した時の対応について来賓に説明がありました。その後地震が発生したのですが、対応はすばらしかつたと思っています。各学校には避難のマニュアルがありますので、再確認し児童生徒の対応を徹底していただくよう、地震後各学校に通知したところです。

川島部長 大田一中に参加させていただきました。新入生が136名でした。2、3年生はそれぞれ5クラスあるのですが、1年生は4クラスとなりました。久しぶりに大人数の入学式に参加したのですが、入学生も在校生も態度が良く、整然として、しっかりしているなと感じました。

和田室長 本日和田主査は会議がありまして欠席していますが、主査は出雲養護学校の入学式に出席しており、高等部へ入学した子は5名で、仁摩の分教室へ入学した子は1名です。本校は非常に落ち着いた雰囲気が進められ、どの子もしっかりと返事をしていたのが印象に残つたということです。分教室の方は1名だったのですが、本人が大田で学びたいという思いを式の中で話されたことが印象に残つたということです。また在校生が歓迎の気持ちで溢れていて、とても暖かい式であつたということです。

私の方ですが、北三瓶中学校の入学式に参加しました。新入生は2名だったのですが、今年から校長先生が小中兼務になった関係で、祝辞のなかで「つい先日送ったばかりのお2人をお迎えすることになりました」というところが印象的でした。在校生も歌も、挨拶もしっかりできていて、暖かい雰囲気迎えられているのだと思いました。当日の朝突然来賓祝辞をお願いされ困りましたが、なんとか大役をこなすことができました。

教育長  
川島部長

ありがとうございました。  
事務局報告ですが、3月28日二中の野球部が全国大会で準優勝しておりまして、陸上競技場で報告会をお行いました。天気も良く、沢山の方に参加いただきました。春休み中でしたが吹奏楽部が入場・退場の演奏に協力していて、生徒も多く参加していました。

教育長  
(3) 議題

では経過報告については以上で終えたいと思います。

教育長

それでは議題に入りたいと思います。議題19号大田市教育委員会事務局組織規程の一部改正についてです。

森本課長

資料をご覧ください。4月1日付の人事異動に合わせて教育委員会総務課内に教育魅力化推進係を設置いただきました。そのための規定変更でございます。第2条の表総務課内「総務管理係」の次に「教育魅力化推進係」を入れました。その為第3条の「総務管理係」の事務分掌の次に「教育魅力化推進係」と「教育の魅力化に関すること」という事務分掌が入ります。以上です。

教育長

教育の魅力化推進といった業務は、もともと総務課内にあったのですが、新年度には更に魅力化を進めるということで「教育魅力化推進係」を設置して、課長補佐を配置しております。

森本課長

人員についてですが、係長兼補佐で渡邊を配置しております。また県より社会教育主事の福本さんを派遣いただいております。昨年まで社会教育課と兼務で小中魅力化コーディネーターとしてお願いしておりました原田先生に、今年度は教育魅力化総括プロデューサーとしてお願いしております。地域おこし協力隊として採用して各高校に派遣しております岡田、森下両名も教育魅力化推進係付として、本年度も引き続き両校に派遣することとしております。なお、魅力化コーディネーターの総括をさせていただいておりました岡野さんにつきましては、3月末で自己都合により退職と

いうことで、空席となっています。

教育長  
委員  
教育長  
教育長

ご意見、質問等ありますか。

(なし)

ではこの件については承認ということにいたします。

続きまして日程の5. その他報告事項です。4月9日に発生した地震の対応等から各項目について、各担当の方から説明させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

川島部長

まず1点目ですが、地震による教育施設の被災状況及び対応についてということで、資料No.1をご覧ください。

先に話がありましたが、発生日時は平成30年4月9日1時32分で、マグニチュード6.1、震度5強の地震が発生しました。震源は埋没林公園の近く富山境です。その後体感する地震が45回発生しています。直近では昨日の1時頃震度3の地震がありました。資料の最後に気象庁の地震活動の状況についての資料を付けさせて頂いていますが、震央分付図の大きい丸が9日の地震で、小さい丸が昨日の地震の震源地です。AからBの範囲内で起こっています。左下はマグニチュードと地震の活動の様子です。体に感じない地震が何回も有り、累計で800回を超えています。裏面は時系列の地震の起こった回数です。9日は頻繁に起こっていましたが、最近は少なくなってきたところに昨日の震度3の地震が起こっています。

通常であれば災害時には準備態勢をとってから災害体制を広げるところですが、今回はいきなり震度5強ということで、最初から第4次動員体制となり、今も継続しています。被害の状況も本部会議の都度上げられていまして、4月23日現在の状況が資料のとおりです。

被害の概要としまして、市内東部から三瓶周辺では特に志学に集中しています。建物被害につきましては屋根瓦や壁の被害が多くあります。大邑農道等、先に朝山・大田道路が開通しましたが、補修工事の為に全面通行止めになっていました。水道管の破損もあり断水が発生していましたが、富山簡水等が最後まで断水していて復旧に手間取ってしまいましたが、現在断水は解消しています。観光施設等については、三瓶のホテルが断水やお湯の配管の被害により休業されていましたが、現在は再開されています。人的被害については4人で、内重傷は1人です。幸い人命被害はありません。

んでした。

建物被害について当初から被害の報告を受け付けていましたが、今までのところ2千件を超える報告があります。最初は2階で窓口を行っていましたが、21日土曜日からは4階に場所を移して相談を受け付けています。20日からは被害を受けた方に災証明書を発行するために現在被害認定調査に回っているところです。この認定調査には専門的な知識が必要ということで、鳥取県の倉吉市を始めとして、鳥取県内の市町、笠岡市、県内の松江、出雲他応援をいただいております。今後は休みなく調査をやっていくということになっています。応急危険度判定につきましては、5千軒から6千軒を回っています。先程話しましたが、水道につきましては最大で1,111戸が断水したとのことです。漁港につきましては波根東漁港の物揚場に亀裂が入っていて、大きな被害を受けている状況です。

保育園・幼稚園・学校の被害についてですが、教育委員会としましては、建物の被災状況についてもですが、児童・生徒で精神的な不安感をもっている子がいるのか、いないのかということも把握しています。建物の被害につきましては後ほど説明させていただきますが、保育園の天井合板が落ちたりしています。川合保育園につきましては、ダクトが壊れた関係で、川合小学校で保育をされています。学校につきましては、体育館・校舎の亀裂や、内壁のひび割れ等が発生しております。先程申し上げました精神的ケアの関係ですが、今年度は9人のスクールカウンセラーをお願いしていますが、その方に連絡をとっていただき、今日現在のところ小学校が5校21人、中学校が3校3人に対し、スクールカウンセラーさんに入っています。スクールカウンセラーで対応できない部分は、浜田教育委事務所のスーパーバイザーさんをお願いして、回っていただいています。今もケアに入って頂いて入る状況です。後ほど報告をさせていただきますが、17日に予定をしておりました全国学力学習状況調査ですが、大田市は延期をさせていただきます、改めて実施をするといった状況になっています。給食センターについてですが、9日から一部で給食を始める予定としていましたが、この地震での学校の休業と、センターの天井の一部に被害がありその影響で16日から再開をさせていただきます。銀山地区の関係も被害が出ていますが、後ほど



説明をさせていただきます。大久保間歩につきましては、地震の影響で閉場措置をとっておりまして、18日に専門業者に坑道の中を点検していただき、異常が無かったので20日から公開を再開しています。金土日の公開になっていますが、1日当たり20名程の方が参加されているようで、平常に戻ってきています。宗岡家につきましては、14、15日の公開を休止しておりましたが、21日より公開を再開しております。1日当たり50人から70人の方にお入りいただいています。龍源寺間歩も20日から公開を再開しています。

電気の方は一時的な停電がありましたが、9日には治まったということです。避難所の関係ですが、9日からまちづくりセンター等を避難所として開設していますが、最大50カ所で、避難者は最大192人でした。大田のまちセンは5、6人、その他の避難所につきましては2人態勢で職員が対応しておりましたが、少しずつ縮小され、大田まちセン、朝山まちセン、久手まちセン、志学小中学校体育館が残っていましたが、最後の志学小中学校は地元の自主防災組織が対応されるということで、市職員の対応はなくなりました。希望があれば大田まちセンで避難者を受け入れることとしています。

相談窓口で相談を受け付けており、2千件弱の相談が寄せられています。ボランティアの方ですが、市内だけではなく、遠方からボランティアに駆けつけて頂いており、延べ900人の方に参加いただいています。これは市民会館で受付しており、大田市社会福祉協議会の方でボランティアの受付から活動までお世話頂いています。依頼が263件あり、完了したのが175件です。ボランティアの方は多いのですが、なかなかする活動が無いといった状況の様です。廃棄物の受入状況ですが、この震災に係る廃棄物については、宅野の不燃物処理場で受付していますが、コンクリートブロックやガラス、瓦の割れた物など、213tを越える廃棄物が集まって来ています。震災にかかる寄附につきましては、今300万円を超えています。各課の被害状況につきましては後ろに課毎に付けていますので、ご覧いただきたいと思います。今は経過を見ている状況で、早急に対応しなければならない物から急ぎ修復しているといった状況です。

次に補正予算の状況ですが、4月19日に開催された臨時議会に

総額12億円の補正予算が上程されました。補正予算は大きく分けて3つに別れます。1つは災害救助ということで、1億7千6百万あまりで、今回の災害に逢われら方に対する被災者生活再建支援金です。もう1つは災害対策費で、補助事業費及び人件費、事務費です。教育委員会では災害に逢われた児童・生徒に対する学用品費等、給食費、災害によって遠方から通学することとなった通学費等の支援を行います。もう1つは災害復旧費で、これが一番金額が多いのですが、文教施設の災害復旧費は1億7千2百万円ということで、先程一覧表に掲げていました施設の修繕等はこれで対応していきます。市全体では12億円の予算です。

12ページからは、4月の25日に広報おおだの特別号として発行されるものですが、支援金の内容と手続きについて記載しており、これを全戸に配布することとしています。色々な支援を受けるには、り災証明が必要となりますが、その申請の仕方が記載してあります。13ページからは支援の内容についてです。被災者生活再建支援金、また14ページからは固定資産税の減免や、被災者に対する市営住宅などの提供、これに教職員住宅も提供しています。また認可保育園と市立幼稚園の保育料の免除、これは子育て支援課と歩調を合わせながらやっていこうということになっています。また国民健康保険料、介護保険料の減免等です。15ページの一番下に網掛けで「このほかにも、さまざまな支援制度があります」となっていますが、この他にも支援制度が実際にあります。先程申し上げましたが教育委員会では、学用品の関係、給食費、通学費の支援があります。市民の方にはまた追加してお知らせしていくこととなっています。

職員は当初から本部の宿直、避難所、総合窓口、り災証明書の発行申請受付などに動員体制で勤務しています。

教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

この広報に載っているのは今までにあった一般的な支援制度です。これに載っていないのが、市独自の支援制度となっています。

福間委員

今までに被災されている中で、子どもたちがどういった状況であるかといった事は把握されていますか。

教育長

精神的なケアが必要だという子どもに対しては、学校を通じてスクールカウンセラーの派遣を行っていますが、学用品に被害を受けて無くなったとか、自宅が被害を受けて遠方から通学している

といった話は聞いていません。今回は地震に対する支援ですが、今後起こり得る災害について、どんな支援ができるかにつきましては、県と協議していくこととしています。

今後のり災証明書の発行によって支援を必要とする方がでてくることになると思いますので、速やかに実施したいと思います。

教育長  
委員  
教育長

他にはよろしいですか

(なし)

それでは続きまして、相談支援チーム設置要綱の一部改正についてお願いします。

森本課長

資料No.2をご覧ください。相談支援チーム設置要綱ということで、改正後の設置要綱を付けています。今回の改正は、(組織)第3条です。支援チームにつきましては今まで15名以内をもって構成するとしていましたが、今年度の人事異動により、市保健師からこの支援チームに加わりたいといった要望があり、増強する意味で20名以内に改正するものです。現支援チームの人員等については後ほど報告させていただきます。

川島部長

今まで保育園とも協力して行っていましたが、どうしても人手が足りないということで、子育て支援課とも相談して人員を増やし、班を増やして回ることとするための増強でもあります。

教育長  
委員  
教育長

ご質問等ありますか。

(なし)

それでは次、全国学力・学習状況調査の延期についてお願いします。

和田室長

全国学力・学習状況調査についてですが、4月17日は下記の理由により延期になりました。ということで、3つの理由を挙げさせていただきます。延期後の措置ということで、今月26日か27日で、各校の判断により実施をしてくださいと昨日連絡をいたしましたところ、26日に実施する学校が12校、27日に実施する学校が9校です。26日、27日のいずれもどうしても都合が悪いので、別日に実施する学校が1校、これは大田二中です。大田二中は5月9日に実施するということです。既に回答等オープンになっていますが、マニュアルどおり実施していただき、自校採点し、この結果を学校の指導改善に役立てていただくといった意味で実施いたします。

報告事項4つ目になりますが、ストレスチェックの状況及びスク

ールカウンセラー活用状況等について説明いたします。

23日までのストレスチェックの結果概要ということで、4月9日の地震を受けて、各学校の児童対象、職員対象のものストレスチェックのサンプルを県教委からいただきまして、それをメールで配信して、加執修正しても構わないので実態に合った状況で児童、先生方のストレスの状況を把握してくださいとお願いをしました。把握した上で概要を報告していただいたものが2ページ目から、簡単なものですが挙げています。教職員の様子については、特に問題にないものはなしといったことで記載され、実施していない学校もありました。児童・生徒については、不安に思っている子が非常に多かったです。ストレスチェックの「またおこるのではないかと不安に思う」といった項目にチェックを入れる子がどの学校での非常に多かったです。また、「物音や揺れに敏感に感じてしまう」といった項目にチェックをいれる実態もあり、不安を抱えている子は沢山見られたようですが、体に症状が出ている、明らかに体調面で異常をきたしているといった児童は見られませんでした。学校によって身体的に影響がでているといった判断をされた子どもについては、カウンセラー等の活用を呼びかけており、8校で対応いただいている状況です。

カウンセラーの対応状況については3枚目の資料に載せています。子どもだけでなく、保護者の不安対応も行っているようです。8校でスクールカウンセラーを活用していますが、定期的に活用している学校もあれば、1回の相談で終わったといった学校もあります。そういった状況でスクールカウンセラーに対応いただいています。

地震後の子どもの心のケアに関する研修会の実施についてです。昨日連絡をいただき緊急に決まったことですが、県臨床心理士会災害支援コーディネーターの荒川ゆかりさんという方がいらっしゃるのですが、26日木曜日に研修の為に大田に来る予定があるので、もし良かったら夕方を使って研修会を行うなら協力しますという連絡をいただき、26日木曜日の17時から18時の間研修を実施することとなりました。会場は大田小学校です。対象者は幼稚園、保育園、小学校、中学校、県立高校、特別支援学校です。大田市内全ての教育機関、園で希望される各学校代表1名の参加を依頼しています。災害支援コーディネーターの話し

を聞いていただき、今後子どもたちへの対応に役立てて頂くこととしています。

教育長  
竹下委員

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

地震がありまして、職員の皆様の中にも被災された方もいらっしゃると思いますが、その中であって、9日の地震発生後の早いうちに、学校の状況や子どもの状況について調査した内容を即座に連絡いただきまして、状況を把握することができました。その後、入学式や学力調査などの行事にも素早く対応いただき有難く思っています。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

今後色々な課題が出てくると思われませんが、職員の皆様も体調に気を付けながら対応をお願いします。

教育長

ありがとうございます。

両親共働きで、昼間子どもだけになる家庭の対応について考えなければなりません。夜になれば親がいるけれど昼間はいないので、昼間子どもたちだけで家にいるのが不安ということで、昼間だけ避難所に来る子どもがいました。今回のような小規模な災害時の特色ある避難の仕方というものが見られました。

教育長  
委員  
教育長

他にご質問がありますか。

(なし)

それでは続きまして、公民館運営委員会委員の委嘱についてお願いします。

霊山課長

資料No.5をご覧ください。大田市立公民館運営委員会委員の委嘱について報告をさせていただきます。運営委員会委員は市内7つの公民館で各館12名から15名です。内訳はまちづくりセンター関係、自治会連合会関係、学校長、ブロックまちづくり委員関係、各種団体代表者等、その他、ということをお願いしており任期は1年です。この中で、中央公民館で久利のまちづくりセンター長がまだ決まっておられません。2、3ページに各委員の名簿を載せております。なお、今後自治会連合会、自治会長につきましては、4月に改選される可能性がありますので、完成したものは5月の定例会でご報告をさせて頂きたいと思っております。公民館運営委員会委員から出た意見は、社会教育委員の会でも情報共有して行きたいと思っております。

教育長  
委員

ご質問等ありますか。

(なし)

教育長           それでは続きまして、山村留学センターの活動についてお願いします。

西村センター長   平成30年三瓶こだま学園年間計画表と、入園のつどいの資料をご覧ください。

今年度第15期生7名を迎えました。入園のつどいは4月8日日曜日夕方4時から行いました。小6から中3の男の子7名です。新規2名と継続5名で計7名となりました。楽しそうに過ごしていたのですが、入園のつどいを行った6時間後の深夜に地震が occurred しました。地震後すぐに2階の部屋から親も子どもも1階の和室に集めて、ヘルメットとヘッドライトを常備させ、直ぐに外に避難できる用に靴を用意していました。余震もあり朝まで寝付くことはできませんでした。センターの被害として、天井の繋ぎ部分や、埋め込みの証明が落下するといったことはありましたが、騒ぐこともなく落ち着いていました。中には以前に地震被害に逢った事のある保護者、児童もいるので、そういった場合の配慮について事前に考えておく必要があったのではないかと反省したところです。施設内の被害については修繕等で対応したいと思っています。

9日、10日は学校が休校となったので、園としては責任をもってお預かりしますといった意思を伝えながら、保護者にどうするのか、連れて帰られるのかといった相談をしたところ、お願いしたということだったので、交通機関等の心配もあったので、早めの朝食を取って頂き、保護者乗り合わせで帰っていただきました。その後の状況についてはメール等で逐次報告するなどして、情報提供に努めました。翌日学校が休みだったので避難訓練を実施しました。

センターの年間行事についてです。2日前に農家対面式が終わり、今日は2日目の農家ホームステイで、今月末にセンターに帰って来ます。ゴールデンウィークには保護者が来られますので、地震後初めての再会となります。5月4日は「ともにきたさんべ」といって北三瓶地区にU、Iターン者が5年間で12組人いっしょって、その中の4組が山村留学センターのOGや指導員だったりするので、山村留学センターを会場にみんなでお祝いすることとなっています。従来その日は田んぼの代かきなのですが、今年はそれに参加します。その他表のとおりです。

地元の方、指導員等で山村留学を進めていますが、ボランティアスタッフを確保するのが今難しい状況です。大学生も学校のシステム

の変更等でなかなか確保できない状況で、市内の高校生や一般の方も含めて、子どもたちの活動を支援していただける人をご紹介いただきたいです。

教育長  
梅枝委員

ご質問等ありますか。

山留の事ではないのですが、入学式の延期等大変だったと思います。今後大きな余震が起きた場合の対応は各学校で話し合われているのですか、教育委員会で大田市統一の対策を取られるのでしょうか。

教育長

今回の休業については教育委員会から指示を出しました。本来学校の経営は学校長の判断でやるものですし、地域によって違うので、それぞれ対応してもらっています。

梅枝委員

新入生は、入学早々校舎内の様子も分からず、避難訓練も未経験という中で余震が続いていた状況は学校として大変だったと思います。保護者の方々も不安な思いを持っていらっしやったと思います。各学校では、今回の地震発生後に、臨時で避難訓練を行うなどの対策をとられたところがあるのでしょうか。

和田室長

その為に避難訓練を実施したかどうかは確認していませんが、基本的には年度初めに各学校で避難訓練の実施があるので、それを速めた学校はあるかもしれません。

教育長

各学校にある避難マニュアルも各地域、立地条件によっても違いますので、各学校のマニュアルを点検するよう指示をだしました。早いところでは避難訓練を実施しているところがあるかもしれません。

仲野委員

今回の地震は深夜だったのですが、日中に地震が起こった場合、保護者が子どもの安否の確認をされると思うのですが、それはマニュアル化してあるのでしょうか。

和田室長

各学校でマニュアル化されています。私が以前おりました久屋小学校は、震度5以上の地震があった場合は、学校からの連絡が無くても保護者は学校へ子どもを迎えに向かうこととなっていました。これは年度初めに文書で出されています。通信手段が途絶えた場合を想定してのことだと思います。その為の訓練も学校で行っています。それぞれの学校がマニュアルを持っているので、それにより対応できると思います。

川島部長

この機会に学校のマニュアルが本当にこれで良いのか、もう一度見直しして頂きたいと思います。

- 教育長 生徒数、例えば低学年の児童数、高学年の児童数によっても対応の仕方が違ってくるので、毎年状況に合わせて見直しを行わないといけないと思います。
- 地震だけではなくて、洪水や海岸部では津波の心配もありますし、そういったところの見直しも行っていく必要があります。
- 福間委員 火災だけではなくて、地震、津波に対する防災マニュアルは学校で必ず作らなければならないことになっていて、年度初めの職員会議にかけて、こういった対応をするかを確認しています。
- 梶委員 感想ですが、4月の当初は学校も教育委員会も外の関係機関から色々な情報が入って来て、それに対応するだけでも大変な時期ですのに、今回は地震の対応も合わせて行われていて、大変だったと思います。
- 教育長 職員は地震以降24時間体制を順番で泊まったりしなければなりません。
- 梶委員 日常業務も滞りなくこなさなければならぬのでしようし、地震の対応もあり大変でしょう。
- 仲野委員 文化財のレスキューに素早く対応いただきまして、ありがとうございました。波根の長福寺さんの経蔵が倒壊しそうで、中に古文書等あるということで社会教育課から確認依頼されましたので、史料を確認し、別の場所に移させていただきました。その時はもう処分しても良いというお話でしたが、一応一時的にお預かりし、態勢が整ったらお返しすることに納得していただきました、そういう体制を作って頂いて、それがうまく機能したのではないかと思います。他の市町村の先進的な事例になるのではないかと思います。
- 教育長 ボランティアの方にもそれは説明をして、全て捨ててしまうのではなくて、専門の方に確認をしていただき、保管をしていただくことにしています。
- 教育長 ご質問等ありますか。
- 委員 (なし)
- 教育長 それでは、議題等は全て終了致しました。次回の定例会は5月21日です。よろしくお願ひします。



以上をもって委員会を閉会した。  
以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

平成30年5月21日

作成者 総務課長補佐 松本朱美

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

平成30年5月21日

教育長 船木三紀夫

委員 竹下ちとせ

委員 仲野義文

委員 梶 伸光

委員 梅枝奈保美

委員 福岡信隆

美 德 三 采 錄